

アート振興ワーキンググループ（第2回）議事要旨

日時：令和4（2022）年2月28日（月）13:00-15:00

会場：オンライン

出席者：大館奈津子一色事務所／芸術公社

黒澤浩美金沢 21世紀美術館学芸部長／チーフ・キュレーター

○加治屋健司東京大学大学院総合文化研究科教授

◎片岡真実森美術館館長、來住尚彦一般社団法人アート東京代表理事

保坂健二郎滋賀県立美術館館長（ディレクター）（◎：座長、○：座長代理）

（欠席：小松隼也三村小松山縣法律事務所代表弁護士

千葉由美子ユミコチバアソシエイツ代表、宮島達男現代美術家）

概要：

1. ヒアリング

- （1）住谷晃一郎氏（香川県文化芸術局美術コーディネーター）
「コレクションについて」、「現代アートの代表作を抜く方法について」
「現代アート版文化財指定について」
- （2）田口美和氏（タグチアートコレクション共同代表）
「コレクションと世代間継承について」
- （3）上野行一氏（美術による学び研究会代表）
「鑑賞教育の現状と課題—鑑賞教育の抜本的改革に向けて」

2. 意見交換

ヒアリングの内容に基づいて意見交換が行われた。